

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 08051953
PUBLICATION DATE : 27-02-96

APPLICATION DATE : 08-08-94
APPLICATION NUMBER : 06217798

APPLICANT : J ONE PROD KK;

INVENTOR : KUSANO SHIGEMI;

INT.CL. : A23L 1/30 A23L 2/52 A61K 7/00

TITLE : MANUFACTURE OF NUCLEIC ACID FOOD, NUCLEIC ACID HEALTH DRINK AND
NUCLEIC ACID COSMETIC

ABSTRACT : PURPOSE: To manufacture the subject food, etc., containing superoxide dismutase and a large amount of nucleic acids by compounding specific components.

CONSTITUTION: This food is obtained by compounding DNA-Na extracted from salmon milt and RNA extracted from beer yeast with spirulina.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-51953

(43) 公開日 平成8年(1996)2月27日

(51) Int. Cl. ⁴	識別記号	庁内整理番号	P I	技術表示箇所
A 2 3 L 1/30	A			
	B			
	Z			
2/52				
		A 2 3 L 2/ 00	F	
		審査請求 未請求 請求項の数 1	書面 (全 2 頁)	最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平6-217798

(22) 出願日 平成6年(1994)8月8日

(71) 出願人 593201419

ジェイ・ワン・プロダクツ株式会社
大阪府高槻市大手町3丁目17番204号

(72) 発明者 草野 茂美

大阪府高槻市大手町3丁目17番204号

(54) 【発明の名称】 核酸食品、核酸健康飲料、核酸化粧品の製造方法。

(57) 【要約】

【目的】 胚白子から抽出したDNA-Naとビール酵母より抽出したRNAとスビルリナを配合し、高核酸とスーパーオキシドディスムターゼが含まれるように製造する。

【構成】 胚白子から抽出したDNA-Naとビール酵母より抽出したRNAとスビルリナの配合。

(2)

特開平8-51953

1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 鮭白子から抽出したDNA-Naとビール酵母より抽出したRNAとスビルリナの配合による製造方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】「産業上の利用分野」 鮭白子から抽出したDNA-Naとビール酵母より抽出したRNAの高濃度核酸にスビルリナの配合でスーパーオキシドディスムターゼを含む製造方法により核酸栄養食品、核酸健康飲料、核酸化粧品に利用できる。

【0002】「従来の技術」 従来核酸栄養食品、核酸健康飲料、核酸化粧品においては鮭白子から抽出したDNA-Naとビール酵母より抽出したRNAであった為、核酸の補給はできても活性酸素の除去に乏しかった。

【0003】「発明が解決する課題」 スビルリナを配合することによりスーパーオキシドディスムターゼの働き

*きにより核酸補給と活性酸素の除去に優れた効果を発揮することができる。

【0004】「課題を解決するための手段」 鮭白子から抽出したDNA-Naとビール酵母より抽出したRNAとスビルリナの配合による製造方法。

【0005】「作用」 鮭白子から抽出したDNA-Naとビール酵母より抽出したRNAにより核酸の補給とスビルリナに含まれるスーパーオキシドディスムターゼの働きにより活性酸素除去の働きを兼用することができる。

【0006】「実施例」 鮭白子から抽出したDNA-Naとビール酵母より抽出したRNAとスビルリナを配合したものを栄養補助食品、飲料、化粧品に製造する。

【0007】「発明の効果」 高濃度核酸食とスーパーオキシドディスムターゼを同時に補給する事ができる。

フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁹

A61K 7/00

識別記号

片内整理番号

F

FI

技術表示箇所